

# 応援してくださる皆様へ

～北海道医師会からメッセージ～

いま、医療の現場では、医療従事者が多くの不安やストレスを抱えながら、強い使命感を持って患者さんに寄り添いつつ、日夜、奮闘しております。

医療機関においても、様々な理由から診療継続が困難な施設も出てくる中、北海道の内外から多くの心温まる寄附と応援メッセージが寄せられ、そのお心遣いに感謝とお礼を申し上げます。

北海道医師会としましては、北海道の地域医療を守り、道民の皆様が安全・安心に暮らせるよう、引き続き全力で医療現場の支援に取り組んで参りますので、皆様のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

北海道医師会長 長瀬 清

## エールを北の医療へ！ ～寄附の方法～

**個人の皆様が道へご寄附いただく場合は「ふるさと納税」制度による税額控除をご活用いただけます。**

(返礼品はご用意しておりません)

※寄附金のうち、2千円を超える部分について個人住民税所得割の概ね2割を上限に、原則として所得税と合わせて全額が控除されます。(収入額等により控除対象とならない場合があります。)



### インターネットによるお申し込み

ふるさと納税サイト「ふるさとチョイス」からお申し込みいただけます。

〈令和2年7月26日まで〉

納付方法: クレジットカードまたは金融機関で納付。



ふるさとチョイスについてはこちら

### 北海道庁への直接のお申し込み



#### ①寄附申出書を提出

様式に必要な事項を記入の上、郵送・FAXにより提出してください。  
※道のホームページからダウンロードできます。

エールを北の医療へ!

検索

#### ②後日、納付書を送付いたします。

お近くの金融機関で納付をお願いします。

個人の方

企業・団体

#### ①寄附申出書を提出

道のホームページから寄附申出書をダウンロードし、必要事項を記入の上、メール・郵送・FAXにより提出してください。

#### ②金融機関で納付される場合は、後日納付書を送付いたします。

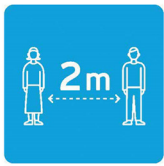
また、口座振込で納付される場合は、別途お振込口座をお知らせいたします。

エールを北の医療へ!

検索

「ふるさと寄附金」や「ふるさと納税」をかたった寄附の強要や詐欺行為には、くれぐれもご注意ください。寄附のお申し込みをいただいていない方に、北海道から直接、口座振込等をお願いすることはありません。

道民の皆様へ「新しい生活様式」の実践をお願いします



いまは、  
きよりとって



手を洗おう



咳エチケット



換気をしよう



3つの「密」を  
さげよう



テイクアウトや  
デリバリーも



オンラインを  
上手に使おう



新北海道スタイル

「新北海道スタイル」はじめよう

事業者の皆様へ「7つのポイント」への取組をお願いします



マスク着用  
手洗いを徹底します



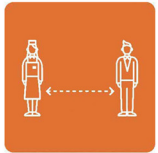
健康管理を  
徹底します



こまめに換気します



消毒・洗浄します



一定の距離を  
とっています



お客さまへ咳エチケット  
手洗いをお願いします



取組を  
お知らせします



新北海道スタイル

私たちは、国が示した「新しい生活様式」の北海道内での実践に向けて、ライフスタイル、ビジネススタイルを革新しなければなりません。北海道に関わる全ての方々の知恵を集め、取組を可視化し、道民と事業者が連携しながら、北海道全体で感染リスクを低減させる、そして、事業継続やビジネスチャンス拡大につなげていく。それが「新北海道スタイル」です。

道民の皆様は、「新しい生活様式」を実践し、お店を利用する際は感染防止策をしっかり確認してください。

事業者の皆様は、7つのポイントへの取組を実践し、感染拡大の防止にご協力ください。

道民の皆様が心を一つにし、「コロナに強い、新たなステージの北海道を目指しましょう」。

みんなでやろう！  
新北海道スタイル

「エールを北の医療へ！」

オフィシャル応援ソング



を公開しています！

本楽曲は「ほっかいどう応援アンバサダー」である上杉周大氏が、「エールを北の医療へ！」の趣旨に賛同し、音楽を通して地元北海道を応援したいという想いから、ステイホームをコンセプトに制作したものです。

北海道公式  
YouTubeチャンネル

オフィシャル  
応援ソングの  
視聴はこちら



令和2年7月26日まで公開予定

【上杉周大氏プロフィール】

北海道札幌市出身。  
バンドTHE TON-UP MOTORS(現在活動休止中)のボーカル。  
2013年にメジャーデビュー後「上杉周大」名義でソロとしてもメジャーデビュー。バラエティ番組「ブギウギ専務」のメインパーソナリティを務める傍ら、CM、映画、舞台出演などマルチな顔を持つ。  
2019年9月より「ほっかいどう応援アンバサダー」。  
株式会社MONSTAR design所属。

いま  
できること  
北海道

大切な人たちの命を守るため。

新型コロナウイルスと懸命に

闘っている人たちのため。

考えてください。いま、できることを。

## 1 感染防止に向け、体調管理を徹底する。

新型コロナウイルスの感染拡大防止には、一人一人の行動がとても大切です。専門家からの報告では、「症状が軽い人も、気づかいうちに感染拡大に重要な役割を果たしてしまっている」と指摘されています。

- 風邪の症状に似ているので、喉の痛みや咳、発熱がある場合は、外出を控えてください。ご家族の健康チェックにも努めてください。
- 石けんでの手洗い、咳エチケットの徹底を強くお願いします。

## 2 「密閉」「密集」「密接」を避ける。

3つの条件がそろう場所では、クラスター（集団）発生のリスクが特に高まります。新型コロナウイルスの感染を拡大させないためには、「3つの密（密閉・密集・密接）」を避けることが大事です。「ゼロ密」を目指し、屋外であっても密集・密接に注意してください。

- 「密閉」空間にしないよう、こまめな換気を。
- 「密集」しないよう、人と人との距離をとりましょう。
- 「密接」した会話や発声は避けましょう。

3つの条件がそろう場所では  
クラスター（集団）発生の  
リスクが特に高まります！  
政府の専門家会議からの報告です。



## 3 北海道ソーシャルディスタンス～今は、きよりとって～

新型コロナウイルスの感染を防ぎ、大切な人の命を守るために、お互いに手を伸ばしても届かない距離を保つ「北海道ソーシャルディスタンス」を道民運動として展開しています。

- 日常生活では、一人一人がお互いの距離を保つ行動を心がけましょう。
- 公共施設や民間施設では、チラシやポスターの掲示、お客さまに一定の距離をつくるフットプリントの貼付や距離をとった座席の配置を心がけてください。
- 右のロゴマークや張り紙は、ダウンロードしてご自由にお使いください。

北海道ソーシャルディスタンス 🔍 検索



### ～啓発素材のご紹介～

北海道では新型コロナウイルス感染予防のため、啓発素材（ピクトグラム）を作成しています！ご家庭、学校、職場、店舗など様々な場所でご活用ください。



ダウンロードはこちら

「創る」バックナンバーは、「ほっかいどう応援団会議ポータルサイト」へ



バックナンバーは  
こちら

ほっかいどう応援団会議 🔍 検索

URL : <https://hkd-ouendankaigi.jp/info/tukuru.html>